

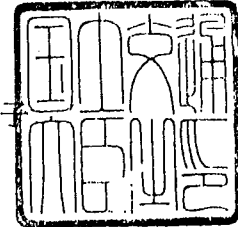
認 定 書

国住指第436号

平成14年2月4日

大和建材工業株式会社
代表取締役 岡本健吉 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第2条第七号並びに同法施行令第107条第二号及び第三号（外壁（非耐力壁）：各1時間）の規定に適合するものであることを認める。

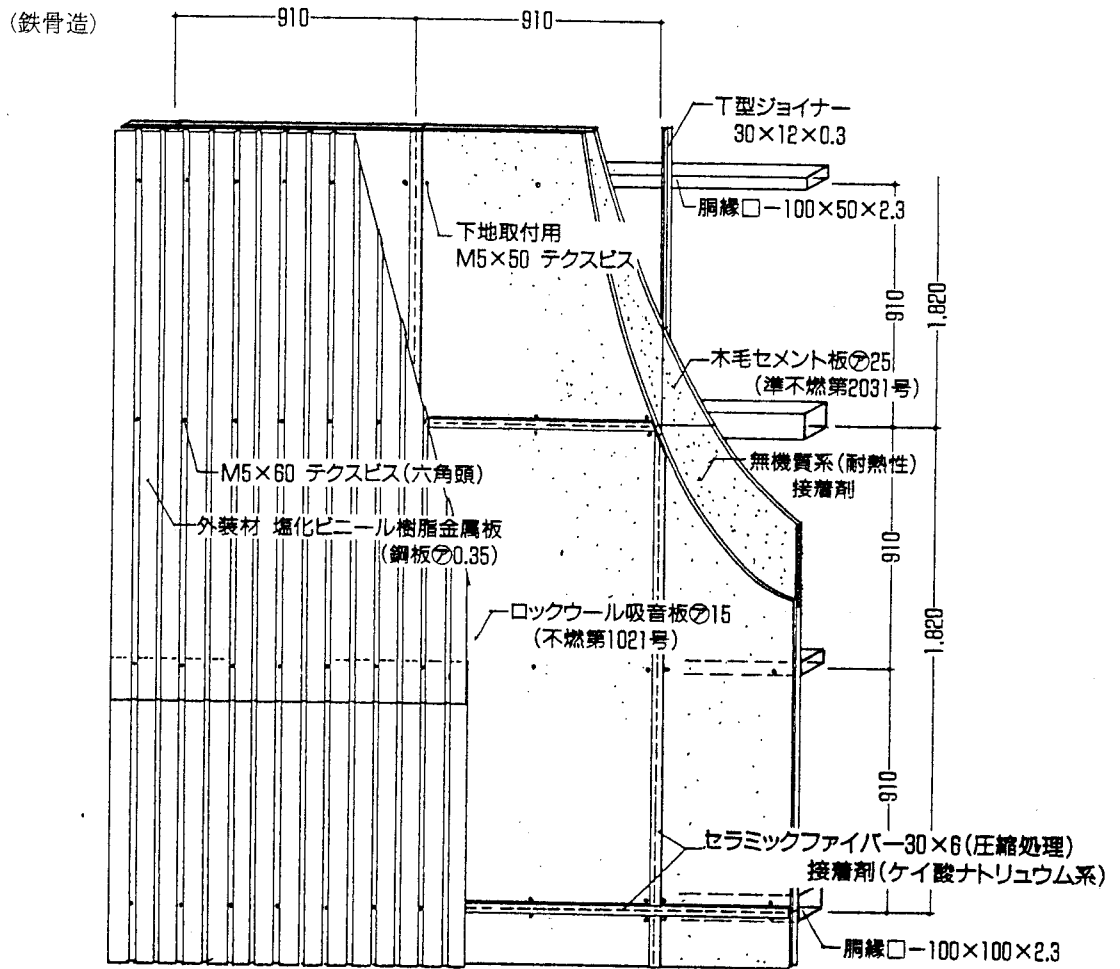
記

1. 認定番号
FP060NE-9056
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
金属折板・ロックウール吸音板・木毛セメント板張外壁
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

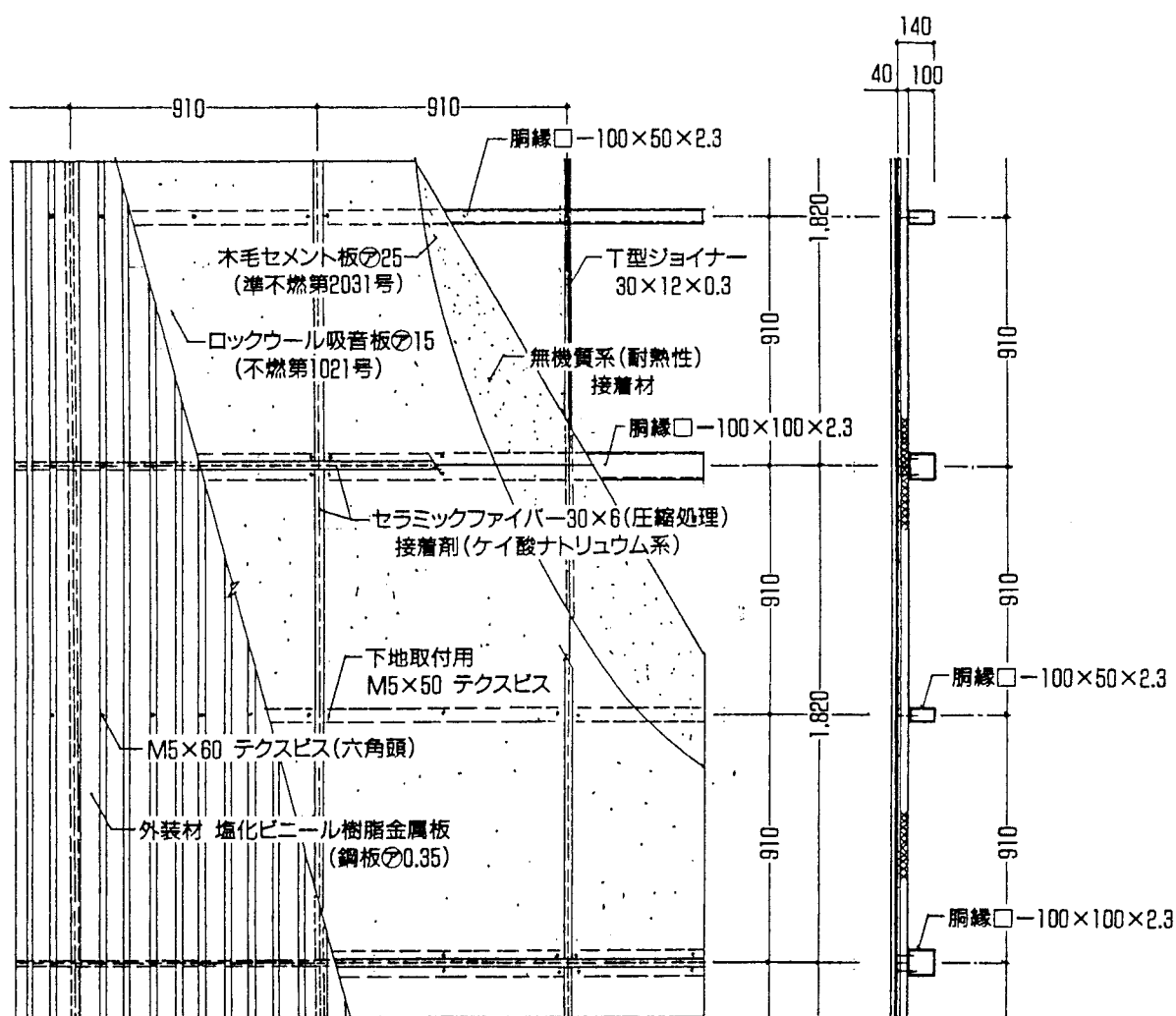
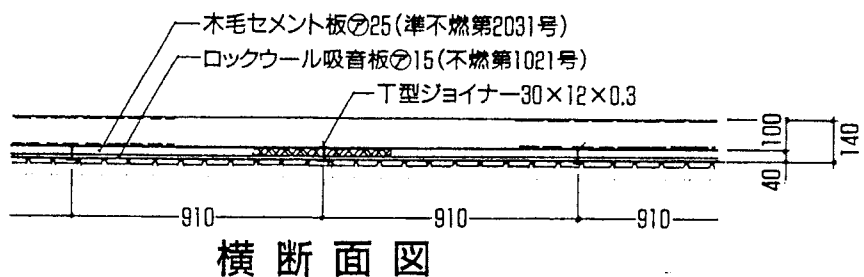
指定番号	耐火 Wn1299	指定年月日：平成8年2月29日
品目名	金属折板(0.35mm)・ロックウール吸音板(15mm)・木毛セメント板(25mm)・積層板張外壁(非耐力)	申請者名：大和建材工業(株) 愛知県海部郡佐屋町大字西保字南川原98 TEL(0567)28-4940
商品名	ダイワライトW60	工場名：本社工場 同

1. 部分、耐火性能の区分 外壁（非耐力） 1時間耐火
2. 試験機関名 (財)日本建築総合試験所 受託番号 III A-95-54
3. 構造説明図 (単位 mm)

耐火三九九号



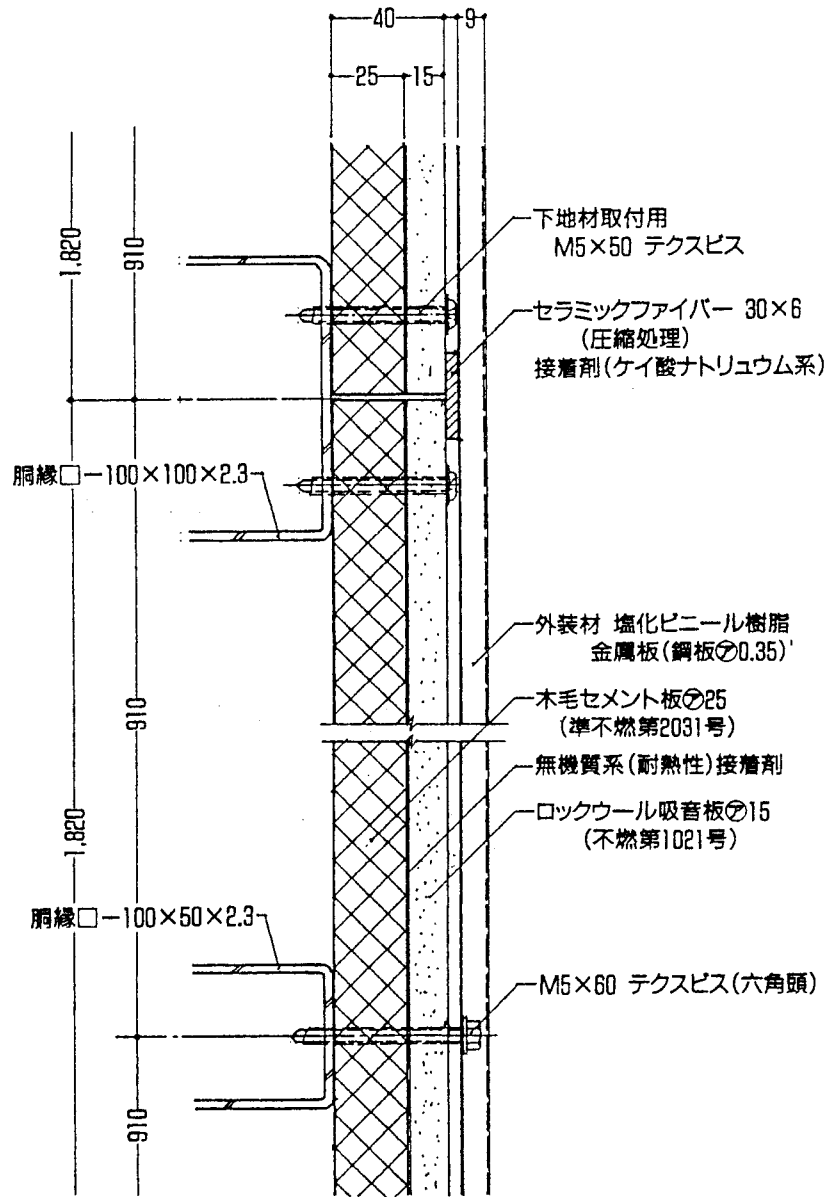
透視図



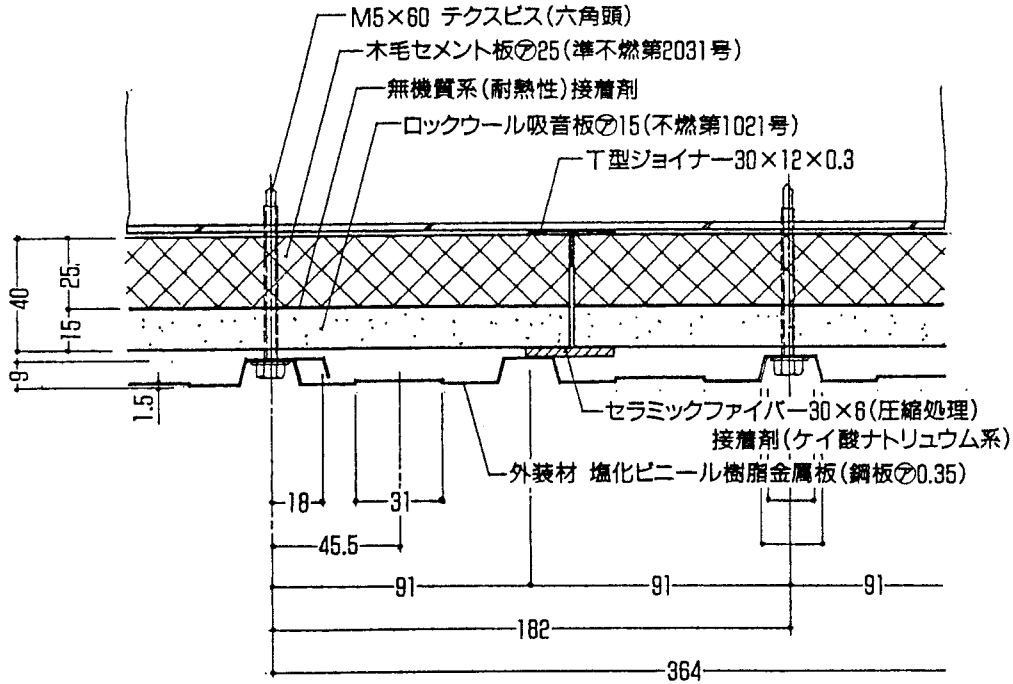
正面図

縦断面図

耐火三九九号



垂直断面詳細図



水平断面図

耐火三九九号

4. 材料等説明

1) 主構成材料

1. 金属折板

材料詳細

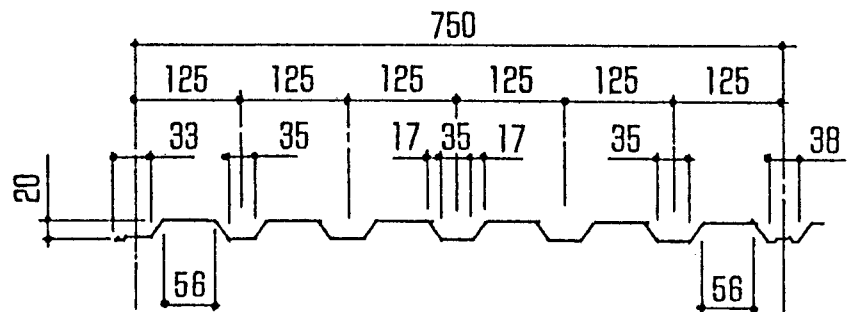
種類	厚さ (mm)	物 性		規 格
		降 伏 点 (kgf/mm)	引 張 強 さ (kgf/mm)	
亜鉛鉄板	0.35以上	21以上	28以上	JIS G 3302 (不燃1041号)
着色亜鉛鉄板	0.35以上	21以上	28以上	JIS G 3312 (不燃1041号)
塩化ビニル樹脂	0.35以上	21以上	28以上	JIS K 6744

金属積層板				(不燃1051号)
弗素樹脂塗装鋼板	0.35以上	21以上	28以上	JIS G 3312 (不燃1041号)
カーステンレス鋼板 (SUS 304、316)	0.35以上	21以上	53以上	JIS G 4305 (不燃1006号)
ガルバリウム鋼板	0.35以上	21以上	28以上	(不燃(個)1727号)
熱間圧延黒皮付 耐候性鋼板	0.35以上	35以上	49以上	JIS G 3125

断面形状

(サイディング)

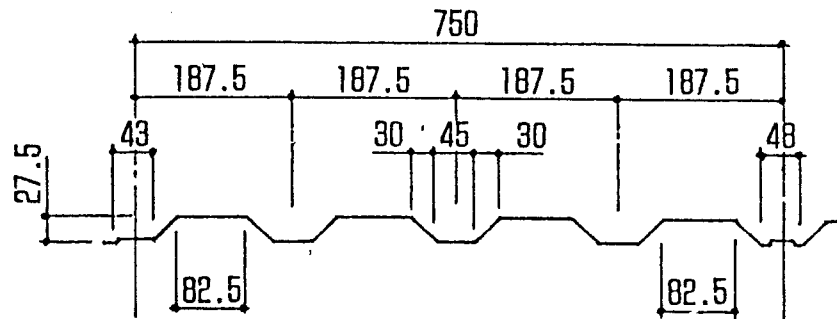
S型



耐火三九九号

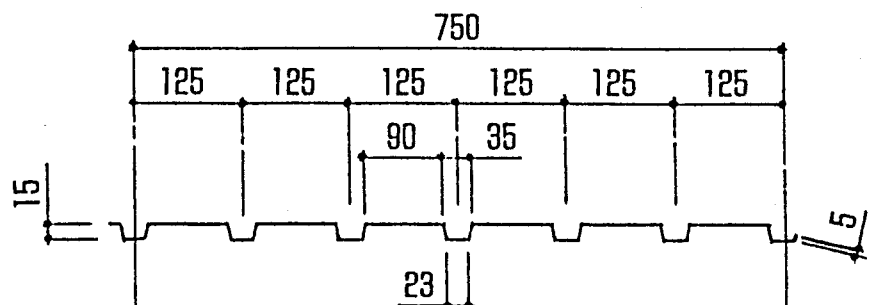
(サイディング)

L型

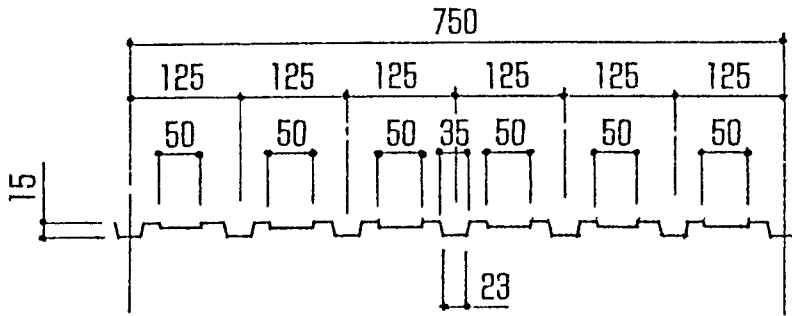


断面形状

角波



リブ角波



金属板の波の形状は巾±10mm、高さ±5mm以内であればデザインにより変更することができる。

2. 下地材：ロックウール吸音板（15mm）・木毛セメント板（25mm）積層板（~~ダイワライトW60~~）

(イ) 形状寸法

厚さ	40mm ± 1.0mm
巾・長さ	910 × 1820mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$ 910 × 2000mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$
かさ比重	0.6以上
重量	24.3kg/m ² 以上
含水率	18%以下（出荷時）
曲げ破壊荷重	200kg以上（JIS A 1408による）

(ロ) 構成材料

A 木毛セメント板（準不燃第2031号）

厚さ	25mm $\begin{matrix} +1 \\ -2 \end{matrix}$ （サンダー仕上げ）
巾・長さ	910 × 1820mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$ 910 × 2000mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$
比重	0.7以上
曲げ破壊荷重	150kg（JIS A 1408）による

B ロックウール吸音板（不燃第1021号、(個) 第11328号）

厚さ	15mm $\begin{matrix} +0 \\ -0.5 \end{matrix}$
巾・長さ	910 × 1820mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$ 910 × 2000mm $\begin{matrix} +0 \\ -2 \end{matrix}$
比重	0.4以下
曲げ破壊荷重	9kgf以上

C 接着剤

無機質耐火接着剤（ケイ酸ナトリウム系）800g/m²

製造方法

木毛セメント板（25mm）とロックウール吸音板（15mm）とを接着剤にて、張り合わせた後、圧縮加圧

養生したもの

3. 鉄骨下地 (JIS A 3350)

□-100×50×2.3以上 防錆処理

□-100×100×2.3以上 防錆処理

2) 副構成材料

1. T型ジョイナー 亜鉛メッキ鋼板 (JIS G 3302)

30×12×0.3以上

2. 留付金具

タッピンねじ φ5×50mm (JIS B 1122)

3. 目地材

セラミックファイバーブランケット ~~(デュラセラケット)~~ (不燃 (個) 第1917号)

厚さ 6mm

巾 30

比重 0.13以上

~~東芝キノフラス株式会社~~

耐火
三九
九号

5. 標準仕様 (施工仕様)

1) 下地

胴縁は910mm間隔に不陸がないように、柱及び間柱に取り付ける。

2) ロックウール吸音板 (15mm)・木毛セメント板 (25mm) 積層板 ~~(ダイワライトW60)~~ の取り付け

ロックウール吸音板 (15mm)・木毛セメント板 (25mm) 積層板 ~~(ダイワライトW60)~~ を留付金具 φ5×50mmにて胴縁に留め付ける。積層板の長手方向の裏面接合部にT型ジョイナー (30×12×0.3mm以上)を入れる。目地部は、縦横共セラミックファイバーブランケット ~~(デュラセラケット)~~ (30×6) を接着又はステーブル4×19で留め付ける。

3) 金属折版 (サイディング) の取り付け

金属折版の接合部は30mm以上重ねてタッピンねじ (φ5×60mm) を210mm間隔以下にて積層板の上より胴縁に取り付ける。

~~6. 施工管理~~

~~施工は大和建材工業株式会社の責任施工 (建設業者登録番号 ~~愛知県知事許可 (般-6) 第42007号~~) 又は、大和建材工業株式会社が責任を持って「標準施工技術指導書」及び「検査要領書」に基づき施工者を指導する。~~

7. 留意事項

- 1) 運搬する時はパネルの落下や横倒し等による衝撃を与えないようにし、破損、水濡れ等に留意する。
- 2) 工事現場でのパネルの積み重ねは、原則として屋内保管とし必ず水平な場所に、たわみのない様、かい木をして平に積み重ねる。
- 3) 運搬、吊り上げ、施工等の取扱い地には角縁、表面等の損傷及び直接水がかからぬ様、十分注意する。

8. 付帯条件 なし

9. 表示及び報告

- 1) 製品及びその包装に右の表示マークを貼付、押印その他の方法で表示する。
- 2) 現場施工完了後、見やすい位置に製品1につき2以上の表示マークを貼付する。なお、見え隠れとなるものについては、できるだけ点検可能な部分に表示マークを貼付する。
- 3) 毎年度、本製品の生産実績・販売実績（又は使用実績）・工場における品質管理の状況等を当該年度終了後1ヵ月以内（4月1日～4月30日）に建設大臣に報告する。

建設大臣指定	5 cm
Wn1299	
外壁（非耐力）1時間耐火	
金属折板(0.35mm)・ロックウール吸音板(15mm)木毛セメント板(25mm)積層板張外壁(非耐力) (ダイワライトW60)	
大和建材工業株式会社	

5 cm

耐火三九九号

9. 注意事項

当該認定書において、「建築基準法の一部を改正する法律」（平成10年法律第100号）による改正前の建築基準法の規定による建設大臣の認定仕様がある場合は、平成14年6月1日以降は「建築基準法の一部を改正する法律」（平成10年法律第100号）による改正後の建築基準法の規定による当該認定仕様に係る国土交通大臣の認定仕様を用いるものとする。